

ハトムギエキスで美肌に JAアグリひみ「透白美人」発売

2010年06月26日 02:00

JAアグリひみ(川上修社長)は、美肌効果があるとされるハトムギエキスを使った飲料「透白美人(とうはくびじん)」(200ミリリットル)を26日から発売する。25日、同社が高岡市新横町のホテルニューオータニ高岡で発表した。

ハトムギエキスは、ハトムギの殻や皮、実から抽出。金沢大大学院の鈴木信孝教授と太田富久教授が開発し、平成16年8月に特許を取得した。同大の研究者を中心にしたベンチャー企業「CRD」(金沢市)とJA氷見市、同大などが連携して今回、新商品として「透白美人」を開発。ポッカコーポレーション(名古屋市)に製造を委託した。

ハトムギエキスのほか、皮膚や粘膜の健康維持を助ける働きのあるビタミンC、ナイアシンなどを含む。「はと麦からの贈り物」をキャッチコピーに、肌に悩みを持つ女性にアピールする。平成23年度の売り上げ目標を1億1千万円としている。

JAアグリひみとJA氷見市は、地元産のハトムギを利用した商品の開発を進めている。平成18年から氷見はとむぎ茶を発売している。今後はサプリメントや化粧品などの開発に取り組んでいく。

希望小売価格は1本200円。富山、石川、福井各県のドラッグストアなどに置く。電話、インターネットでは、30本入り1ケース以上の注文を受け付ける。問い合わせはJA氷見市、電話0766(74)8899。



新商品「透白美人」をPRするJA氷見市の職員＝ホテルニューオータニ高岡